

公開実用 昭和62-97629

⑯ 日本国特許庁 (J P)

⑭ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U) 昭62-97629

⑤ Int. Cl. 4

A 61 F 13/18

識別記号

3 2 0
3 3 2

庁内整理番号

6737-4C
6737-4C

⑬ 公開 昭和62年(1987)6月22日

審査請求 未請求 (全 頁)

⑧ 考案の名称 生理用ナブキン

⑪ 実 願 昭60-187699

⑫ 出 願 昭60(1985)12月5日

⑨ 考 案 者 黒 田 英 男 川崎市多摩区長尾4-3-1

⑩ 考 案 者 上 野 雅 司 流山市野々下5-1070-80

⑪ 出 願 人 ライオン株式会社 東京都墨田区本所1丁目3番7号

⑫ 代 理 人 弁理士 林 宏 外2名

明 細 書

1. 考案の名称

生理用ナプキン

2. 実用新案登録請求の範囲

1. 吸収性材料からなる吸収体を液透過性内被材により被包して、その外側に、外面が液透過性外被材で覆われた防漏材を吸収体の下面から側面及び上面側端部にかけて被着し、上記液透過性外被材の端部を、防漏材の端部を包み込むように折り返して該防漏材と液透過性内被材との間に挟入すると共に、吸収体の下面側に巻き込み、これらの液透過性外被材と内被材とを、吸収体の上面側端部に形成されるフラップ部の先端において互いに接着したことを特徴とする生理用ナプキン。

3. 考案の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本考案は生理用ナプキンに関し、さらに詳しくは、経血の横漏れ防止効果が高く、且つ使用感に

優れた生理用ナプキンに関するものである。

〔従来の技術〕

従来より公知の生理用ナプキンとして、第4図に示すように、吸収体1の上面を透水性シート2で被覆すると共に、吸収体1の下面及び両側面を非透水性シート3で被覆し、両シート2,3の折返し部2a,3aを互いに接合することによって吸収体1の上面側端部にフラップ4,4を形成したものである（例えば実開昭58-18520号公報参照）。

かかる構成の生理用ナプキンは、吸収体1の上面を横方向に流れた経血を上記フラップ4,4により受け止めるようにしたもので、横漏れ防止という点においてはそれなりの効果を有している。

しかしながら、上記吸収体1の回りを被覆する非透水性シート3は、通常紙にポリエチレンをラミネートすることによって構成されており、ナプキンの使用時にフラップ4においてこの被透水性シート3が直接肌に接触するため、ごわごわした

違和感を生じ、フィット性や肌触りにおいて問題があった。

また、吸収体1が一時に多量の経血を受けた場合、それを瞬時に吸収することは困難であり、その一部は吸収体1の上面を吸収されずに拡散する。このとき、吸収体1の上面をナプキンの長さ方向に拡散したものについては、その途中で逐次吸収体1に吸収されるが、横方向に拡散したものについては、これがフラップ4によって受け止められてナプキンの長辺部に溜まり、該フラップ4がめくれて横漏れを生じたり、長時間吸収されないまま残留してべたつきの原因となり易い。

〔考案が解決しようとする問題点〕

本考案の課題は、上面側端部にフラップ部を有するタイプの生理用ナプキンにおいて、着用時の肌触りを良くしてフィット性や使用感の向上を図ると共に、フラップ部のよれやめくれ等をなくして横漏れ防止効果の改善を図ることにある。

〔問題点を解決するための手段〕

上記課題を解決するため、本考案の生理用ナプキンは、吸収性材料からなる吸収体を液透過性内被材により被包して、その外側に、外面が液透過性外被材で覆われた防漏材を吸収体の下面から側面及び上面側端部にかけて被着し、上記液透過性外被材の端部を、防漏材の端部を包み込むように折り返して該防漏材と液透過性内被材との間に挟入すると共に、吸収体の下面側に巻き込み、これらの液透過性外被材と内被材とを、吸収体の上面側端部に形成されるフラップ部の先端において互いに接着したことを特徴とするものである。

〔実施例〕

以下、本考案の実施例を図面に基づいて詳細に説明するに、第1図及び第2図において、10は吸収体を示し、この吸収体10は、吸収紙、紙綿、粉碎パルプ、吸水性ポリマー等の吸収性材料の1種又は2種以上を、必要に応じ混合した後、所要の

経血吸収力を示すように積層したもので、吸収性材料として吸収紙を用いる場合には、ナプキンの長さ方向にクレープ状の皺を施してあるものが好ましい。

上記吸収体10は、その回りを液透過性内被材11によって被包されており、該内被材11の外側には、外面を液透過性外被材12で覆われた防漏材13が、吸収体10の下面から側面及び上面側端部にかけて被着され、上記液透過性外被材12の端部12aは、吸収体10の上面側端部においてフラップ部14,14を構成する防漏材13の端部13aを包み込むように折り返され、該防漏材13と上記液透過性内被材11との間に挟入されると共に、吸収体10の下面側に巻き込まれており、これらの外被材12と内被材11とは、フラップ部14,14の先端部に複数ヶ所設けられた接着点15において互いに接着されている。

上記液透過性内被材11及び外被材12としては、



経血を透過させるのに十分な透孔を有するものであれば任意のものが使用でき、例えばレーヨン紙、不織布等が素材として挙げられる。そのうち不織布は、レーヨン、木材パルプなどの天然繊維、及びポリプロピレン、木材パルプなどの合成繊維から選ばれた繊維を原料にして、湿式法又は乾式法で製造される。

また、防漏材13を構成する素材としては、通常、防水紙にポリエチレンフィルム、又はその他の合成樹脂フィルムをラミネートしたラミネート紙が使用されるが、合成樹脂フィルムそのものを用いてもよい。

なお、上記吸収体10の形状は、長方形に限るものではなく、例えば長楕円形や、第3図に示すように中間部がくびれたものなど、任意の形状とすることができる。即ち、第3図は吸収体10として中間部にくびれ部10aを有するものを使用した場合を示すもので、この実施例においては、吸収体

10を包む液透過性内被材11、同外被材12、及び防漏材13等の被覆材を、ナプキンの前辺A及び後辺Bだけでなく、側辺Cにおける上記くびれ部10a内においても、それぞれシール部16によりシールしている。

上記構成を有する生理用ナプキンは、液透過性外被材11で防漏材13の外面が覆われているので、この防漏材13が直接肌に接触することによるごわごわした違和感、特にフラップ部14における違和感がほとんどなく、着用時の肌触りが良好であると同時にフィット性も高く、使用感が非常に良好である。

また、上記生理用ナプキンの使用時に、吸収体10の上面を横方向に流れた経血は、該吸収体10の側端部でフラップ部14,14により受け止められ、ここで液透過性内被材11を通じて吸収体10に吸収されると共に、その一部が、液透過性内被材11と液透過性外被材12とにおける防漏材13の内側に位

置する部分によって速やかに吸収体10の下部に導かれ、該吸収体10の側面及び下面からも吸収される。従って、吸収体10による経血の吸収は、広い面積にわたって効率的に行われることになり、ナプキンの側端部に経血が残ってべたつき感を与えたり、吸収されずに横漏れを生じるようなことがない。このときの吸収効果は、吸収体10の下面側に吸水性ポリマーを配設することにより一層高めることができる。

さらに、ナプキンの側端部においては、吸収体10が内被材11と防漏材13を挟んで2重に折り返された外被材12とによって多重に被覆されると共に、これらの内被材11と外被材12とがフラップ部14の先端部において互いに接着されているので、ナプキンが一時に多量の経血を受けた場合のよれやフラップ部14のめくれ等が生じにくく、これによって横漏れ防止効果が大幅に向上することになる。

〔考案の効果〕

上記構成を有する本考案の生理用ナプキンによれば、次のような特有の効果を実現することができる。

(a) 液透過性外被材で防漏材の外面を覆ったので、この防漏材が直接肌に接触することによるごわごわした違和感をなくすことができ、これによって着用時のフィット性及び肌触りを良好にすることができる。

(b) 上記液透過性外被材の端部を、フラップを包むように折り返して防漏材の内側に挟み込むと共に、吸収体の下面側に巻き込んだので、ナプキンの横方向に流れた経血をこの巻き込み部分によって速やかに吸収体の下面側に導くことができ、該吸収体に広い面積で効率良く経血を吸収させることができる。

(c) 吸収体を内被材と防漏材を挟んで2重に折り返された外被材とによって多重に被覆すると共



に、これらの内被材と外被材とをフラップ部の先端において互いに接着しているので、ナプキンが一時に多量の経血を受けた場合のよれやフラップ部のめくれ等が生じにくく、これによって横漏れ防止効果がより向上することになる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案の生理用ナプキンの一実施例の外観図、第2図はその拡大断面図、第3図は本考案の別実施例の平面図、第4図は従来のナプキンの断面図である。

- | | |
|---------------|---------------|
| 10・・・吸収体、 | 11・・・液透過性内被材、 |
| 12・・・液透過性外被材、 | 13・・・防漏材、 |
| 14・・・フラップ部、 | 15・・・接着点。 |

実用新案登録
出願人

ライオン株式会社

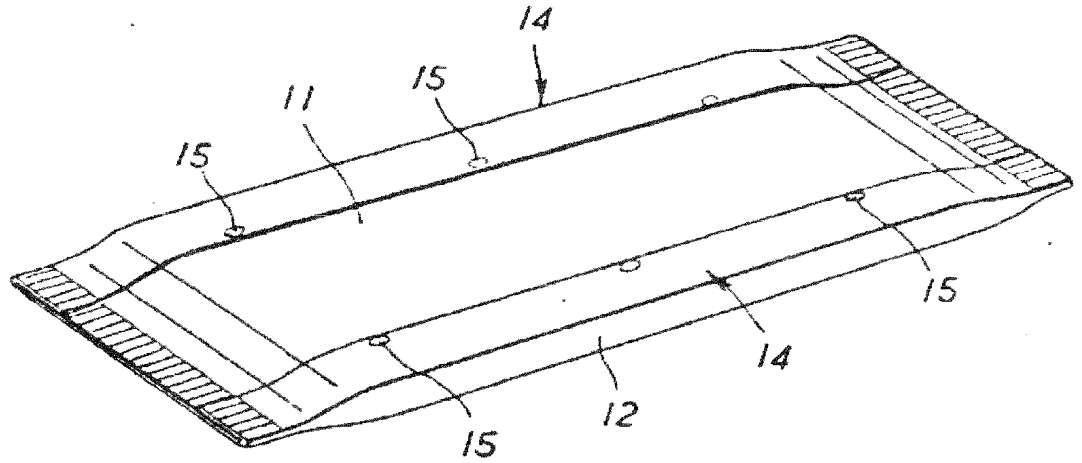
代理人弁理士

林

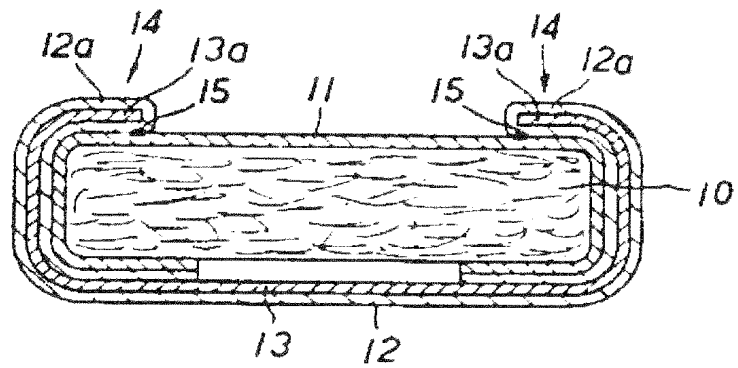
宏
(外2名)



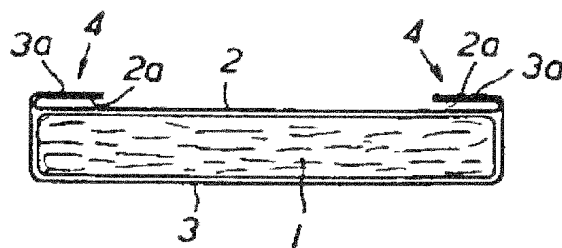
第 1 圖



第 2 圖



第 4 圖



第 3 図

